

高岡市反保島集落環境保全推進協議会

●実施状況

- ・高岡市中田地区の反保島集落環境保全推進協議会による田んぼの生き物調べを、同地区の農業用排水路で行いました。
- ・調査に先立ち、県の事業担当者からホタルの一生や、環境に配慮した水路に改修をすること等の説明がありました。
- ・採取したカワニナ等は、来年もホタルが多くみられるよう思いを込めて近くの水路に放流しました。
- ・児童はタモを使って生き物を捕獲し、観察記録していました。又中学生は水質調査を行いました。
- ・夏の暑い日でしたが、大勢の子供と父兄の方々に参加していただき大変有意義な調査会となりました。

場 所 : 高岡市反保島
(改修予定の農業用排水路)

実 施 日 : 平成25年7月27日(土曜日)

参 加 者 : 反保島指導クラブ 12名
中田中学校理科クラブ 9名
引率の先生 1名
環境保全推進協議会 8名
児童クラブの父母 8名
市町村、土地改良区、県職員 8名
施工業者 2名
計42名

活動内容: 9時00分～11時まで
・水質調査(パックテストpH、COD)
・捕獲調査
・観測及び記録

捕獲生物: カエル、ドジョウ、カワニナ
シジミ



●参加児童の感想

1年 女子生徒

初めて先生に教えてもらってパックテストでpHやCOD(酸素濃度)を測定し、比較的きれいな水であることが判りました。やっぱりホタルが住む水路だと思いました。

3年生 女子児童

さかなを取ろうとしたが、なかなかタモに入らなかったヨ～。男の子は上手に捕まえていた。

2年 女子児童

ホタルの一生がよくわかり、草や土が大切だと思いました。

